2023年度

学習センター利用の手引

放送大学

東京文京学習センター

開所日及び利用時間

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開館日・開館時間・入館・サービス内容等が臨時に変更になる場合があります。最新の情報は、東京文京学習センターのウェブサイトでご確認ください。

面接授業科目の実施時間帯

第１時限：９：50～11：20 第２時限：11：35～13：05 第３時限：14：05～15：35 第４時限：15：50～17：20

閉所日

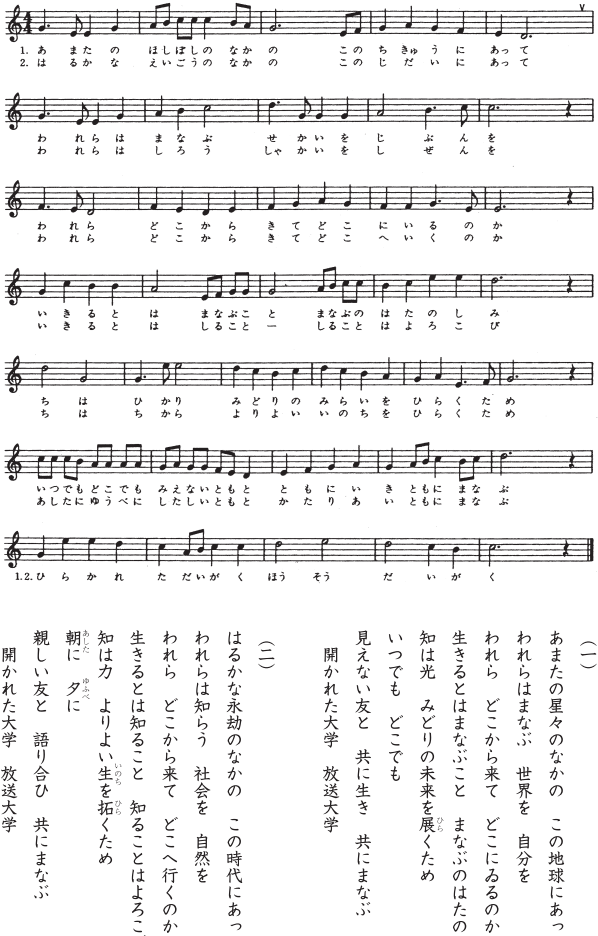
毎月曜日
国民の祝日に関する法律に定める日
年末年始（12月29日～翌年1月3日）
その他学長又は学習センター所長が特に必要と認めた日（臨時閉所）

学習センターウェブサイト
https://www.sc.ouj.ac.jp/center/bunkyo/

重要なお知らせが掲載されます。特に来所の前には必ずご確認ください。

放送大学学歌

那珂　太郎　作詩
柴田　南雄　作曲



（一）

あまたの星々のなかの　この地球にあって
われらはまなぶ　世界を　自分を
われら　どこから来て　どこへゐるのか
生きるとはまなぶこと　まなぶのはたのしみ
知は光　みどりの未来を展くため
いつでも　どこでも
見えない友と　共に生き　共にまなぶ
開かれた大学　放送大学

（二）

はるかな永劫のなかの　この時代にあって
われらは知らう　社会を　自然を
われら　どこから来て　どこへ行くのか
生きるとは知ること　知ることはよろこび
知は力　よりよい生を拓くため
朝に　夕に
親しい友と　語り合ひ　共にまなぶ
開かれた大学　放送大学

目　次

放送大学学歌

2023 年度カレンダー …… 1

2023 年度学年暦 …… 2～19

学習センターについて
主な業務…… 20
利用できる人
利用上の注意事項
開所日及び利用時間…… 21

施設の案内
地下 1 階・2 階・3 階 ……22 ～25

図書室の利用……26 ～27

視聴学習室の利用……28 ～29

諸手続・諸証明……30 ～31
住所等の変更・学生教育研究災害傷害保険の加入
学生旅客運賃割引証の発行・諸証明の発行・無線 LAN の利用申請

学習上の注意事項
面接授業…… 32
通信指導・卒業研究・体育実技・単位認定試験・除籍… 33
学習相談・立入禁止場所・ハラスメント・障がいを有する方への修学支援 … 34

施設等の利用・課外活動
施設の使用・学生用掲示板…… 35
サークル・学生団体…… 36
2022 年度東京文京学習センター公認学生団体（サークル）一覧… 37

学習センターの教員紹介……38 ～43

メ　モ……45 ～49

案内図…… 50
放送大学本部および南関東学習センター一覧

第１学期

4 April

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

5 May

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

6 June

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

7 July

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

8 August

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

9 September

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

第２学期

10 October

月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

11 November

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

12 December

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

1 January

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2 February

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29			

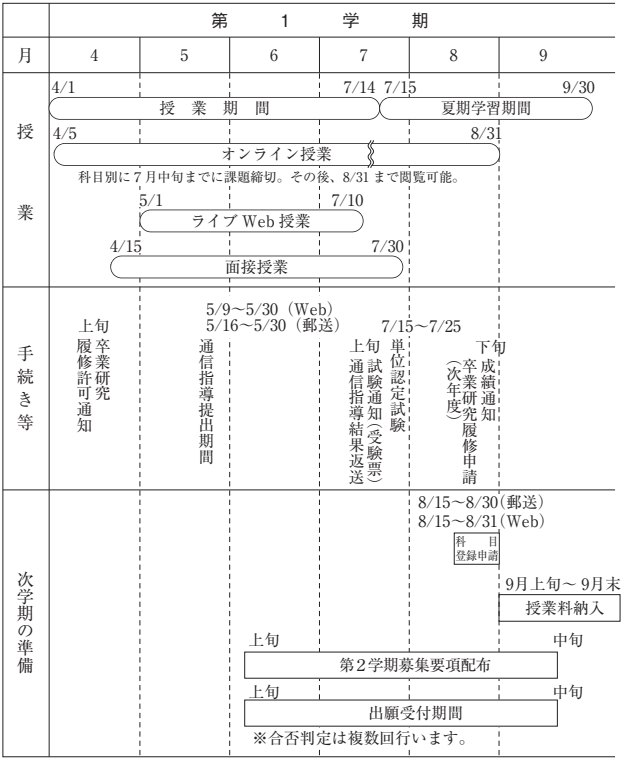
3 March

月	火	水	木	金	土	日
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

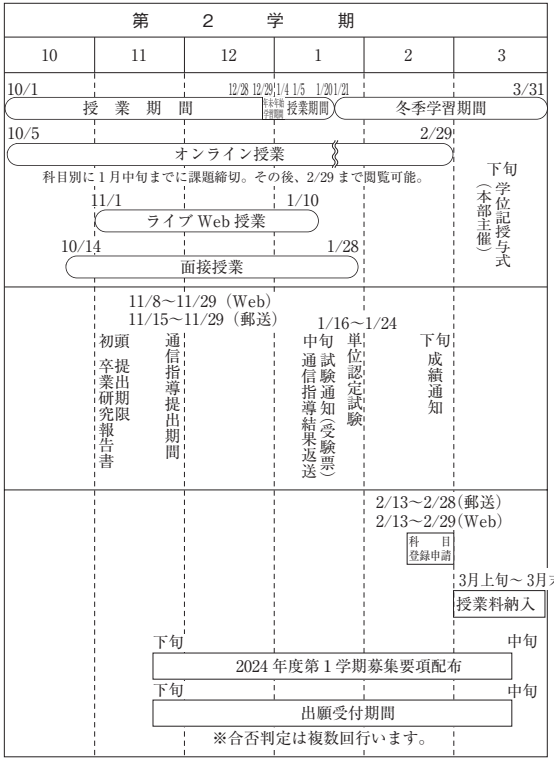
赤字日：閉所日

変更になる場合があります。変更は学習センターウェブサイト
https://www.sc.ouj.ac.jp/center/bunkyo/　でお知らせします。

1　2023年度　学年暦



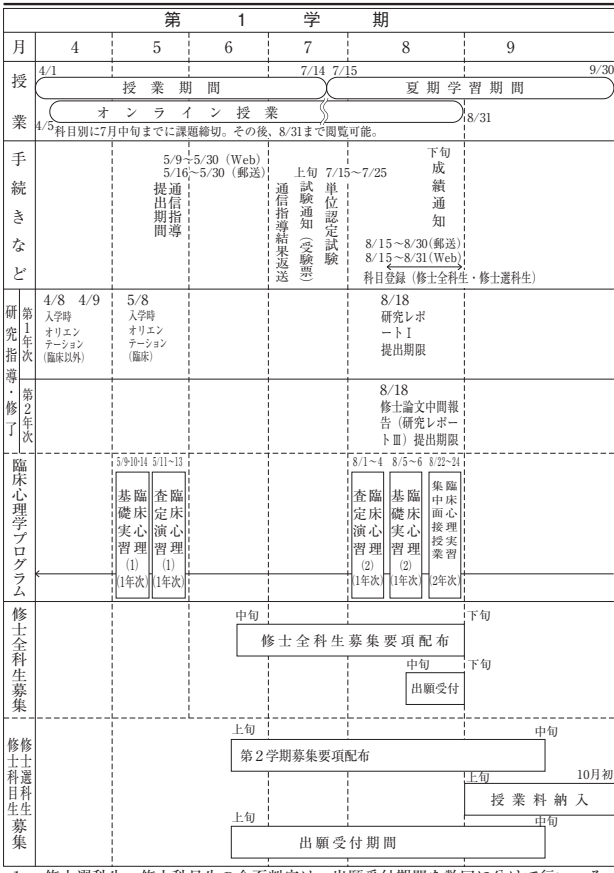
1．合否判定は、出願受付期間を数回に分けて行い、その都度合格通知書等を送付します。
2．夏季集中科目の履修スケジュールは、４月に学習センター等で配布する夏季集中科目履修生用募集要項等をご参照ください。



３．学年暦に変更が生じた場合には、学習センターへ掲示、システムWAKABA、放送などでもお知らせします。
４．面接授業と一部のライブWeb授業の科目登録は、上記のほかに「追加登録」の機会があります。
詳細は、面接授業時間割表の「追加登録申請方法」をご参照ください。

1　2023年度　学年暦

（1）修士課程



1．　修士選科生・修士科目生の合否判定は、出願受付期間を数回に分けて行い、その都度合格通知書などを送付します。

2．学年暦に変更が生じた場合には、学習センターへ掲示、システムWAKABA、放送などでもお知らせします。

(2) 博士後期課程

第 1 学 期
月
3
4
5
6
7
8
9
授業
研究指導
手続きなど
第1年次
第2年次
第3年次
4/15～4/16
「特論」集中講義（前半）
中旬
中旬
「特論」集中講義（後半）
4/15
◎
入学時オリエンテーション
上旬
◎
レポートⅠ提出期限
上旬
◎
レポートⅡ提出期限
下旬
成績通知
4/1
7/31
「研究法」
（研究計画書の作成および事例研究など）
4/15
◎
入学時オリエンテーション
（博士論文の中心的な柱となる論文作成など）
（博士論文の作成）
プログラム報告会
下旬
◎
博士予備論文審査願提出
中旬
中旬
博士予備論文審査および口頭試験
上旬
◎
博士予備論文審査結果伝達
8/15～8/30（郵送）
8/15～8/31（Web）
科目登録

第　2　学　期						
10	11	12	1	2	3	4
10/1 ←→ 1/31 「研究法」 下旬 成績通知						
10/1 ←→ 1/31 「研究法」 下旬 成績通知						
→						
→						
→	下旬 ◎ 博士論文審査願提出	中旬 ←→ 中旬 博士論文審査 および口頭試問		下旬 ◎ 成績通知	下旬 ◎ 学位記授与式 （本部主催）	
				2/13～2/28（郵送） 2/13～2/29（Web） ←→ 2024年度第１学期科目登録		

2023 年度学年暦　日単位

〔1 学期〕（○印：閉所日）ご自分の予定を書き込むなど、ご利用下さい。

4　月		
1	土	放送授業開始（7/14 まで）
2	日	
3	㊊	閉所日
4	㊋	臨時閉所日
5	水	
6	木	
7	金	午前中：入構禁止
8	土	
9	日	第 1 学期入学者の集い
10	㊊	閉所日
11	㊋	臨時閉所日
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	面接授業開始（7/30 まで）追加登録空席発表
16	日	
17	㊊	閉所日
18	㊋	臨時閉所日
19	水	
20	木	面接授業追加登録受付開始（7/16 まで）
21	金	
22	土	
23	日	
24	㊊	閉所日
25	㊋	臨時閉所日
26	水	
27	木	
28	金	
29	㊏	昭和の日
30	日	

※ 4/5 ～ 8/31　オンライン授業期間
※ 4 月上旬　卒業研究履修許可通知発送

〔1 学期〕

5　月		
1	月	閉所日
2	火	臨時閉所日
3	水	憲法記念日
4	木	みどりの日
5	金	子供の日
6	土	
7	日	
8	月	閉所日
9	火	臨時閉所日　　通信指導提出期間（Web 5/30 まで）
10	水	
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	閉所日
16	火	臨時閉所日　　通信指導提出期間（郵送 5/30 まで）
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	閉所日
23	火	臨時閉所日
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	閉所日
30	火	臨時閉所日　通信指導提出期限（郵送・Web）
31	水	

※ 5/1 ～ 7/10　ライブ Web 授業期間

〔1 学期〕

6　月		
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	**閉所日**
6	火	**臨時閉所日**
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	
12	月	**閉所日**
13	火	**臨時閉所日**
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	**卒業研究ガイダンス（Web）**
18	日	
19	月	**閉所日**
20	火	**臨時閉所日**
21	水	
22	木	
23	金	
24	土	
25	日	
26	月	**閉所日**
27	火	**臨時閉所日**
28	水	
29	木	
30	金	

〔1 学期〕

7　月		
1	土	
2	日	
3	月	閉所日
4	火	臨時閉所日
5	水	
6	木	
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	閉所日
11	火	臨時閉所日
12	水	
13	木	
14	金	
15	土	単位認定試験
16	日	単位認定試験
17	月	閉所日　海の日　単位認定試験
18	火	単位認定試験
19	水	単位認定試験
20	木	単位認定試験
21	金	単位認定試験
22	土	単位認定試験
23	日	単位認定試験
24	月	閉所日　単位認定試験
25	火	単位認定試験
26	水	臨時閉所日
27	木	臨時閉所日
28	金	臨時閉所日
29	土	
30	日	面接授業終了
31	月	閉所日

※ 7 月初～ 7/14　Web 単位認定試験体験会（学習センター受験者向け）
※ 7 月上旬　通信指導結果返送、単位認定試験通知（受験票）送付

〔1 学期〕

8　月		
1	火	臨時閉所日
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	閉所日
8	火	臨時閉所日
9	水	
10	木	
11	金	山の日
12	土	夏季臨時閉所日
13	日	夏季臨時閉所日
14	月	閉所日
15	火	臨時閉所日　第２学期科目登録（郵送 8/30 まで・Web8/31 まで）
16	水	夏季臨時閉所日
17	木	
18	金	
19	土	
20	日	
21	月	閉所日
22	火	臨時閉所日
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	閉所日
29	火	臨時閉所日
30	水	
31	木	

※ 8 月中旬～下旬　修士全科生出願受付

〔1 学期〕

9　月		
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	閉所日
5	火	臨時閉所日
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	学園祭（9/10 まで）
10	日	学園祭
11	月	閉所日
12	火	臨時閉所日
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	卒業式・学位記伝達式
18	月	閉所日　敬老の日
19	火	臨時閉所日
20	水	臨時閉所日
21	木	
22	金	
23	土	秋分の日
24	日	
25	月	閉所日
26	火	臨時閉所日
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	入構禁止　大学院修士・博士全科生選考 1 次（筆記）

〔2 学期〕（○印：閉所日）

10　　月		
1	日	放送授業開始（1/20 まで）・学生証発行・第 2 学期入学者の集い
2	月	閉所日
3	火	臨時閉所日
4	水	
5	木	
6	金	午前中：入構禁止
7	土	
8	日	入構禁止　大学院修士・博士全科生選考 1 次（筆記）（予備日）
9	月	閉所日　スポーツの日
10	火	臨時閉所日
11	水	臨時閉所日
12	木	
13	金	
14	土	面接授業開始（1/28 まで）　追加登録空席発表
15	日	
16	月	閉所日
17	火	臨時閉所日
18	水	
19	木	面接授業追加登録受付開始（1/14 まで）
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	閉所日
24	火	臨時閉所日
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	閉所日
31	火	臨時閉所日

※ 10/5 ～ 2/29　オンライン授業期間

〔2 学期〕

11　　月		
1	水	
2	木	
3	金	文化の日
4	土	
5	日	
6	月	**閉所日**
7	火	**臨時閉所日**
8	水	**通信指導提出期間（Web　11/29 まで）**
9	木	
10	金	
11	土	
12	日	
13	月	**閉所日**
14	火	**臨時閉所日**
15	水	**通信指導提出期間（郵送　11/29 まで）**
16	木	
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	**閉所日**
21	火	**臨時閉所日**
22	水	
23	木	勤労感謝の日
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	**閉所日**
28	火	**臨時閉所日**
29	水	**通信指導提出期限（郵送・Web）**
30	木	

※ 11/1 ～ 1/10　ライブ web 授業期間

〔2 学期〕

12　　月		
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	閉所日
5	火	臨時閉所日
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	閉所日
12	火	臨時閉所日
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	閉所日
19	火	臨時閉所日
20	水	
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	閉所日
26	火	臨時閉所日
27	水	
28	木	
29	金	閉所日
30	土	閉所日
31	日	閉所日

〔2 学期〕

1　月		
1	月	閉所日　元旦
2	火	閉所日
3	水	閉所日
4	木	臨時閉所日
5	金	臨時閉所日
6	土	
7	日	
8	月	閉所日　成人の日
9	火	臨時閉所日
10	水	臨時閉所日
11	木	
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	閉所日
16	火	単位認定試験
17	水	単位認定試験
18	木	単位認定試験
19	金	単位認定試験
20	土	単位認定試験
21	日	単位認定試験
22	月	閉所日　・　単位認定試験
23	火	単位認定試験
24	水	単位認定試験
25	木	臨時閉所日
26	金	臨時閉所日
27	土	
28	日	面接授業終了
29	月	閉所日
30	火	臨時閉所日
31	水	

※ 1 月初～ 1/14　web 単位認定試験体験会（学習センター受験者向け）
※ 1 月中旬　通信指導結果返送、単位認定試験通知（受験票）送付

〔2 学期〕

2　月		
1	木	
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	閉所日
6	火	臨時閉所日
7	水	
8	木	
9	金	
10	土	
11	日	建国記念の日
12	月	閉所日
13	火	2024 年度第 1 学期科目登録(郵送 2/28 まで･web2/29 まで)
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	閉所日
20	火	臨時閉所日
21	水	
22	木	
23	金	天皇誕生日
24	土	
25	日	
26	月	閉所日
27	火	臨時閉所日
28	水	
29	木	

〔2 学期〕

3　月		
1	金	
2	土	
3	日	
4	月	閉所日
5	火	臨時閉所日
6	水	
7	木	
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	閉所日
12	火	臨時閉所日
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	閉所日
19	火	臨時閉所日
20	水	春分の日
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	閉所日
26	火	臨時閉所日
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	

学習センターについて

主な業務

- 面接授業及び単位認定試験の実施
- 各種の教務に関する窓口事務
- 学生の学修上の各種の相談受付
- 図書及び再視聴設備の提供
- 奨学生の募集
- 施設使用の申請受付
- 学生旅客運賃割引証（全科履修生･修士全科生のみ）及び諸証明書の発行
- 学生教育研究災害傷害保険等の取扱い

利用できる人

- 本学の学生
- その他所長が許可した者

利用上の注意事項

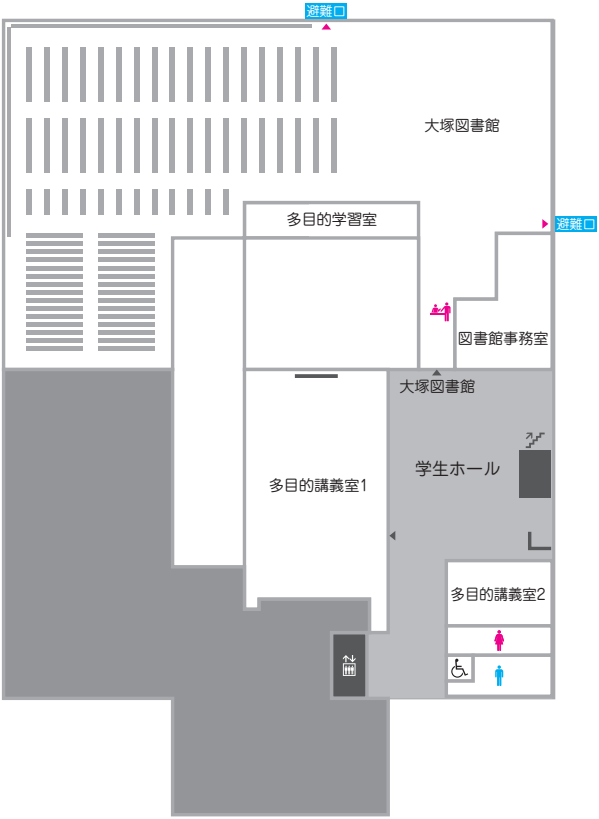
- **学生証**を必ず携行してください。
- 視聴学習室を利用するに当たり、学生証を忘れたり、更新手続きをしていない場合は、事務室において、当日限りの利用許可証の交付を受けてください。図書室を利用の場合はP26～P27をご確認願います。なお、学生証を紛失した場合は、ただちに再発行手続きを行ってください（手続先:所属学習センター）。
- 1・2階に**電子掲示板**があります。当日の面接授業とその他の予定が表示されます。面接授業、視聴学習室、単位認定試験等学生に対する通知は2階の教務用掲示板に掲示されます。
- 身体に障がいを有するなどの理由で特に許可された方以外には、**駐車場がありません。**公共交通機関等を利用してください。
- 学習センター内では、静粛にしてください。
- 下駄等の音が出る履物での入構は、ご遠慮ください。
- みなさんが快適に利用できるよう、清潔な身なりを心懸けてください。
- 飲酒しての来所はご遠慮ください。
- **飲食は、学生ホール及び学生ラウンジ以外ではできません。**
- 敷地内は建物内を含めすべて禁煙です。
- 学生用ロッカーの使用は、**当日限りです。**
- 忘れ物の保管期間は原則6か月です。6か月を過ぎたものは処分します。携帯電話、タブレット、PCなどの機器及び貴重品は速やかに警察に届けます。心当たりの方は事務室に申し出てください。ただし、衛生上保管し難い物（飲食物、汚れ物等）は、適時処分します。

- 学習センター内での火気の使用及び危険物等の持ち込みは禁止です。
- 盗難等には充分注意してください。
- 当校舎電源を携帯電話充電や PC 充電等のために個人的に利用することは定められた場所を除き、禁止です。
- 外部からの電話は、緊急やむを得ない場合以外は取り次ぐことはできません。
- **単位認定試験の受験及び面接授業等を受講する際に、子供を伴っての来所は、ご遠慮ください。**
  近隣の託児所については、本学習センターウェブサイトの『学習センター近隣託児所のご案内』で案内しております。

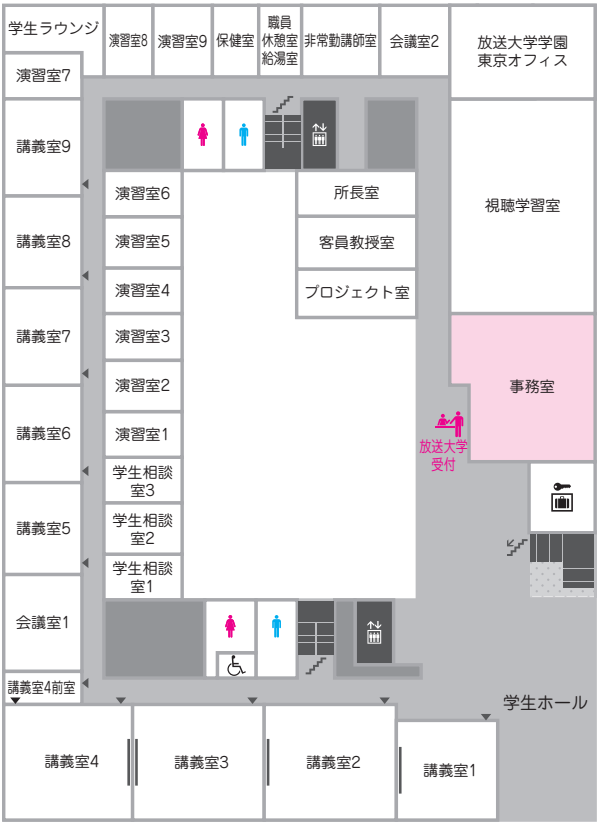
開所日及び利用時間

- 学習センターの開所日及び利用時間は、学習センター毎に地域の実情に応じて異なりますので、所属以外の学習センターをご利用の際はご注意願います。また、図書室は時間帯が異なりますので図書室の利用 P26～P27 をご確認願います。
- **学習センターの利用時間は、学習センターウェブサイトでご確認ください。**

（地下１階）



（2 階）


学生ラウンジ
演習室8
演習室9
保健室
職員
休憩室
給湯室
非常勤講師室
会議室2
放送大学学園
東京オフィス
演習室7
講義室9
演習室6
所長室
視聴学習室
講義室8
演習室5
客員教授室
演習室4
プロジェクト室
講義室7
演習室3
事務室
演習室2
講義室6
演習室1
放送大学
受付
学生相談
室3
講義室5
学生相談
室2
学生相談
室1
会議室1
講義室4前室
学生ホール
講義室4
講義室3
講義室2
講義室1

（3 階）

ICT演習室1
ICT演習室2
実験室1
実験室2
教材準備室1
教材準備室2
講義室15前室
講義室15
講義室14
講義室13
講義室12
講義室11
講義室10

掲　示　板

1･2 階の電子掲示板で当日の面接授業とその他の予定を表示します。面接授業（休講・補講の連絡等）や単位認定試験に関すること等、学生に対する通知・連絡は 2 階の教務用掲示板に掲示します。学習センターに来たら必ずご確認ください。

学生ホール
学生ラウンジ

学生ホール及び学生ラウンジは、学習の合間に気楽に利用できるよう設けられた皆さんのふれあいの場所です。休憩・談話・携帯パソコンの使用場所等として利用してください。

ただし、他の人の迷惑となる行為は慎んでください。

事　務　室

履修に関すること、学生証の発行、学生旅客運賃割引証の発行、各種の手続・諸証明書の発行、及び学生教育研究災害傷害保険等の取扱い等についての窓口です。

講　義　室
多目的講義室

面接授業及び単位認定試験等に使用します。

保　健　室

学習センター内で軽度のけがをした時や、急に気分が悪くなった時などに利用できます。

なお、利用する場合は必ず事務室へ申し出てください。

図　書　室

図書室の利用については、P26～P27 を参照してください。

学生相談室
演　習　室

ゼミ・学生の学習上の相談等に使用します。

視聴学習室

視聴学習室の利用については、P28 ～ P29 を参照してください。

ICT演習室

パソコンを使用する面接授業等に使用します。

図書室の利用

地下１階の図書室は、筑波大学大塚図書館との共用施設で、筑波大学職員が対応しています。資料の閲覧ができます。放送大学本部図書の貸出、返却は放送大学本部図書館または２階視聴学習室が窓口となりますのでご注意ください。

図書室の利用時間

月曜	10:30～18:30
火曜～金曜	10:00～21:10
土曜	10:00～19:50
日曜	10:00～18:00

※祝日、夏季一斉休業、年末年始は休館となります。
※その他、臨時に休館する場合があります。

入館

学生証を係員に提示することで入館が出来ます。
※入館方法を、臨時に変更する場合があります。

図書資料の閲覧

放送大学の蔵書（青い書架）と筑波大学の蔵書に分けられています。本学在学者は放送大学の蔵書・筑波大学の蔵書どちらも閲覧することができます。

図書室内に必要な図書が無い場合

２階視聴学習室にご相談ください。放送大学本部図書館・他大学図書館の図書の貸出申し込みをすることができます。また、雑誌論文等の文献複写も申し込むことが出来ます。申し込みは放送大学の蔵書検索（OPAC）から、もしくは、２階視聴学習室にて手続きを行ってください。申し込んだ図書資料の貸出、返却及び複写物の受取りも２階視聴学習室でお願い致します。

参考調査

図書室内の図書や利用について質問がある場合は、図書室カウンターにお尋ねください。
所蔵調査等のその他の質問は、２階視聴学習室で受け付けます。「参考調査申込書」に所定事項を記入し、お申込みください。

図書室内のコピー

図書室内の資料の複写は、著作権法の規定の範囲内で、図書室内のコピー機を使用してセルフサービスで行うことができます（有料）。文献複写申込書に記入の上、複写してください。図書室内のコピー機は、資料（図書室内の図書・雑誌）の複写以外の目的では使用できません。
詳細は図書室に相談してください。

他大学図書館利用の紹介状の発行

学習に必要な資料が図書室にない場合、他大学附属図書館等を利用することができます。受付窓口は２階視聴学習室になります。「他大学図書館利用申込書」に所定事項を記入し、お申込みください。

2階視聴学習室の利用日・利用時間

本学習センターの開所日、利用時間と異なることがあります。ウェブサイトでご確認ください。

蔵書検索（OPAC）

・ご自宅等でご自分のパソコン等から利用できるほかに、筑波大学図書館 PC、放送大学 OPAC 専用パソコンで蔵書検索ができます。インターネットや放送大学提供の電子ジャーナルなどを利用したい場合、2 階視聴学習室のパソコンを利用してください。

注意事項

・飲食はできません（学生ホール及び学生ラウンジを利用してください）。
・携帯電話は電源を切るかマナーモードに設定し、通話はご遠慮ください。
・貴重品は常に携帯してください。
・閲覧が終わった資料は、必ず元の場所に返してください。
・荷物を置いての離席や複数席占有しないでください。
・閉館時間になったらすみやかに退出してください。
・学習センターに関する質問（面接授業など）は 2 階事務室で行ってください。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開館日・開館時間・入館・サービス内容等が臨時に変更になる場合があります。
最新の情報は、東京文京学習センターのウェブサイトでご確認ください。

視聴学習室の利用

視聴学習室では放送教材の視聴等ができます。室内では係員の指示に従い、他の人の迷惑となるような行為は慎んでください。
機器の調整等で利用できる席が少なくなる期間があります。

入　　室

視聴学習室を利用する際は、入室時に必ず**学生証**を提出してください。学生証と引き換えに、整理札を渡します。学生証を忘れたり更新手続きをしていない場合は、事務室において、当日限りの利用許可証の発行を受けてください。
また、室内では下記の事項を厳守してください。

- 飲食はできません（学生ホール及び学生ラウンジを利用してください）。
- 携帯電話はマナーモードに設定し、通話はご遠慮ください。
- 本学在学者以外の同伴者は入室できません。
- 退出する時は整理札をカウンターに持参してください。引き換えに学生証をお返しします。

※入室方法を臨時に変更する場合があります。必ず来所前に 2 階視聴学習室へご確認ください。

放送教材の視　　聴

○放送教材（DVD・CD）の室内貸出・視聴方法
視聴したい放送教材を棚から探し、視聴学習室内で視聴してください。（1 回の視聴につき 2 本までです）
視聴を終了した放送教材は、ご自身で元の場所に戻してください。

○タブレットによる視聴方法
視聴学習室内に設置してあるタブレットを使用し視聴してください。

室内貸出用の放送教材の視聴学習室外への持出しはできません。また、著作権法により複製はできません。

機器の操作

各座席に操作手順書がありますので、必ずこの手順により操作してください。誤った操作をしますと故障の原因になります。機器はていねいに取扱ってください。
不明な点は係員にたずねてください。

学生用パソコン

視聴学習室には、視聴覚機器と併せて、大学本部との間をインターネットで結ばれた学習用のパソコンが配備されています。下記の事項を厳守してください。

- **学習と関係のない利用は認めません。**
- 使用時間は使用申し込み 1 回につき 2 時間までとします。
- 満席になった場合は次の利用者と交代していただきます。
- **印刷用紙は一人 1 日 10 枚まで支給します。なお、印刷は 1 日 30 枚以内でお願いします。(単位認定試験問題・解答は印刷できません)。**
- **パソコン及びプリンターの設定は変更しないでください。**
- **パソコンでの放送教材の再視聴・ネット配信授業の視聴・オンライン授業の視聴はご遠慮ください。**

なお、操作方法等については備え付けの「利用手引書」を、「教務情報システム（システム WAKABA）」の詳細については「学生生活の栞」をご覧ください。

専　用　席

視聴コーナーの座席利用が困難な方のための車椅子専用席・拡大読書用専用席があります。是非ご利用ください。

図書貸出 文献複写

カウンターでは放送大学本部図書館・他大学図書館の図書の貸出申し込みをすることができます。

また、雑誌論文等の文献複写も申し込むことができます。

放送大学所蔵資料の文献複写

カウンターでは、シラバス・印刷教材等の文献複写の申し込みをする事ができます。受付は閉室 45 分前までです。

※学習センターで放送教材（DVD・CD）の室外・郵送貸出しをすることはできません。

諸手続・諸証明

住所等の変更

住所、電話番号等に変更があったときは、学部学生は所属学習センターに、大学院生の修士全科生は大学本部教務課、修士選科生・修士科目生は大学本部学生課に、変更届を提出してください（システム WAKABA から行うこともできます）。

また、最寄りの郵便局へも転居届を出してください。

氏名変更のときは、変更届を、学部学生は大学本部学生課に、大学院生の修士全科生は大学本部教務課、修士選科生・修士科目生は大学本部学生課に、提出してください（学生証再発行の手続きも併せて行う必要があります）。

なお、変更手続が遅れますと、本学からの様々な送付物を正確にお届けできないことになります。

その他にも種々の届出が必要となる場合があります。詳しくは「学生生活の栞」を参照してください。

学生教育研究災害傷害保険の加入

教育研究活動中の不慮の災害事故補償のために、学生教育研究災害傷害保険の制度があります。万一の事故に備えて保険に加入されることをお薦めします。加入手続は事務室窓口で受け付けます（基本保険料 100 円）。

加入すると加入年度から起算して 6 年間が補償の対象になります。ただし、学籍を継続し在学中であることが必要です。

※入学時期により、保険終期が 3 月末（4 月入学生）か、9 月末（10 月入学生）で異なります。入学年度は関係ありません。詳しくは「学生生活の栞」を参照してください。

学生旅客運賃割引証の発行

学割証（一般普通回数乗車券等）は、**全科履修生及び修士全科生**が自宅から学習センター又は大学本部に通学する場合等に発行します（社会体育の受講及び単位互換のため他大学へ通学する場合は除きます）。

また、卒業研究・研究指導の調査・研究のため、指導教員の指示により、片道 100km を超えて旅行する場合は、JR 普通乗車券の学割証を発行します（使用目的を確認するため、指導教員等からの通知文書等を提示してください）。

学割証の交付を希望する学生は、事務室に備えてある申請用紙に必要事項を記入のうえ、**学生証を添えて所属する学習センターへ申し込んでください**（郵送申請可、詳しくは「学生生活の栞」を参照してください）。

諸証明書の発行

在学証明書、成績・単位修得証明書及び在学期間証明書等の証明書交付については事務室で手続きをしてください。

証明書の発行手数料は 1 通につき 200 円です。

なお、教員免許状申請用証明書、資格試験受験のための証明書、大学院受験のための調査書等様式外の証明書の発行については、2 週間程かかりますので、発行に要する日数を確認の上、請求してください。詳しくは「学生生活の栞」を参照してください。

無線LANの利用申請

学習センター内（視聴学習室、2 階学生ホール及び学生ラウンジ）で、学習を目的とした無線 LAN の利用が可能です。

発行された ID 及びパスワードで、他の学習センターでも無線 LAN の利用が可能です（一部の学習センターを除く）。

【申請方法】

「無線 LAN 利用申請書※」を**所属の学習センター窓口に提出**してください。

その際に、**放送大学学園が指定する e- ラーニングのサイバーセキュリティ研修（放送大学自己学習サイトの「情報セキュリティ研修（学生用）」を受講し、小テストに合格すると発行される「修了証」を提示してください。**

※申請書は学習センター窓口にてお渡しします。

【注意事項】

- 無線 LAN の利用にあたっては、「放送大学情報セキュリティガイドライン利用者用（学生用）」及び「学生持込パソコン等で無線 LAN を利用するための条件」を遵守してください。違反した場合は、無線 LAN の利用を停止し、場合により処罰の対象となります。
- 利用期限は在学期間（申請時点見込み）の末日までです。
- 再入学した場合には再度申請してください。
- 発行されたパスワードは変更できません。

学習上の注意事項

面接授業

面接授業科目は、原則として 1 時限 1 時間 30 分の授業を計 7 回、45 分の授業を 1 回、計 8 回行います。

1．授業科目の開講期間

面接授業科目は全国の学習センター等で開講します。また、開講期間等は以下のとおりです。

開　講　学　期	開　講　期　間
2023 年度第1学期	2023 年 4 月 15 日（土）～ 7 月 30 日（日）
2023 年度第2学期	2023 年10月14 日（土）～ 2024 年 1 月 28 日（日）

※　第 1 学期及び第 2 学期の毎週月曜日及び祝日を除く学習センターの開所日に開講します。

2．授業科目の実施時間帯

1 時限：9：50 ～ 11：20
2 時限：11：35 ～ 13：05
3 時限：14：05 ～ 15：35
4 時限：15：50 ～ 17：20

3．科目登録及び受講にあたっては**「面接授業時間割表」**冊子で開講日・時間帯を必ず確認してください。

4．受講日当日は、1･2 階電子掲示板で教室を確認してください。

5．科目登録決定がされたものについて、取消、クラス及び学習センター等の変更は認められませんので、注意してください。

また、科目登録申請を行っても、定員の都合上受講できない場合があるので、後日送付される**「科目登録決定通知書」**で確認してください。

6．面接授業の追加登録については「面接授業時間割表」冊子をご覧ください。

7．やむを得ず授業日程に変更が生じた場合は、**2 階掲示板**に掲示しますので、注意してください。また、受講生には電話・郵便等でも連絡します。

通信指導　通信指導は各放送授業科目について、学期の途中で１回行われます。

通信指導の解答（レポート）が提出されなかった場合や不合格の場合は、その科目の単位認定試験が受験できません。注意してください。

卒業研究　卒業研究は全科履修生の選択科目です。卒業研究の履修を計画している方は、履修する前年度に所要の手続きを踏まなければ履修できません。

詳しくは、毎年６月中旬から各学習センターで配布予定の「卒業研究履修の手引」をご覧ください。

体育実技　体育実技は全科履修生の選択科目です。体育実技の科目登録を行ったうえで、全科履修生が、社会体育事業として行われる各種の体育・スポーツ教室に参加することによって単位が認められます。

詳しくは「体育実技履修の手引」を参照してください。

身体に障がいを有する方で、社会体育事業に参加することが困難な場合は、事務室に相談してください。

単位認定試験　放送大学公式ウェブサイトでお知らせしますので、ご確認ください。

除籍　次のいずれかの事由に該当するときは、除籍されます。

1．全科履修生が在学年限を超えたとき。（詳細については、「学生生活の栞」修業年限及び在学年限（P48）を参照してください。）

2．全科履修生が科目登録申請及び授業料納入を４学期間続けて行わないとき。

学習相談

学習センターでは学習上の初歩的なことから、学習の方法、学習のすすめ方、授業内容に関することについて、随時、本センター所属客員教員と所長が直接面談等による相談に応じています。

相談を希望する学生は、電話もしくは東京文京学習センターのウェブサイト上の所定の申し込みフォームから申し込んでください。

立入禁止場所

筑波大学のエリアは立入禁止となっています。

また、学習センターの中には立入を禁止しているエリアがあります。

ハラスメント

1. 大学におけるハラスメント（相手を不快にさせる言動、優越的な地位や関係を利用した不適切で不当な言動など）は、学生の学習意欲を低下させ、修学の妨げとなります。
2. 何気ない言動や褒めたつもりのひと言が、場合によってはハラスメントとして受け取られることもあります。相手の人格尊重の立場に立って、ハラスメントのない、快適な大学を作りましょう。
3. ハラスメントを受けた場合には、一人で我慢しないで、まず信用できる人に相談しましょう。

   放送大学では、ハラスメントの相談窓口（相談員）を設けておりますので、学習センターにご連絡ください。

   あなたのプライバシーは厳守いたしますので、ご安心ください。

   なお、困っている人を見かけた場合にも、下記に相談してください。

ハラスメント相談員

学習センター所長及び事務長

障がいを有する方への修学支援

修学上の特別措置について

放送大学では、身体等に障がいのある方で、特別な対応がないと学習に支障をきたす恐れがある場合、障がいの特性に応じた配慮として、サポートを行っております。（本学では、修学上の特別措置と言います。）

なお、この修学上の特別措置は、それぞれの障がいの特性や大学側の状況などを勘案し、希望される方ご自身と本

学とが相談・協議のうえ、決定されるものです。
　また、本学との間であらかじめ相談が済んでいない方は、修学上の特別措置を受けることが出来ませんのでご注意ください。
　相談先
・教養学部生、修士選科生、修士科目生
　　学習センターにご相談ください。
・修士全科生、博士全科生
　　出願の際に、修学上の特別措置希望調書を提出してください。

施設の使用

　学生が集会等のために、講義室等の施設を使用したい場合は、所定の手続きを経て使用することができます。（個人での使用は不可）
　使用できる教室は事務室にご確認ください。

施設の使用にあたっての注意事項

1．施設の使用にあたっては、次の事項を遵守してください。
　①事前に学生団体の登録が必要です。
　②施設使用願の受付は原則として使用する日の２ヵ月前から３日前までとなります。なお、申請は当学習センター所属の学生に限ります。
　③目的以外の用途には使用できません。
　④使用時間を遵守してください。
　　なお、図書室は別途規定がありますので、その規定を遵守してください。
　⑤建物内は火気厳禁です。
　⑥室内の飲食は厳禁です。
　⑦使用後は原状に戻してください。
2．施設の使用者が放送大学の規則に違反したときには、使用許可を取り消すことがあります。
3．学生が故意または過失により施設の設備、備品を損なったときは、損害賠償責任が生じます。

学生用掲示板

　２階に学生用掲示板が備えてあります。
　文書・ポスター等の掲示を希望するときは、あらかじめ事務室に「文書等掲示願」を届け出て許可を受けてく

ださい。掲示期間は 3 週間以内です。

なお、申請は当学習センター所属の学生に限ります。

掲示物の大きさは、原則として A4 判以内です。

なお、届け出のときは掲示物等を添えてください。

学生ホールには、学生間の個人的な連絡をとるための「学生連絡用掲示板」も備えてあります。

サークル・学生団体

学生が互いに研究会・勉強会及びスポーツ活動等を行うために、所定の手続きをとることによりサークル・学生団体を結成することができます。詳しくは「学生生活の栞」を参照の上事務室までお問合わせ下さい。

なお、東京文京学習センターの公認学生団体については「東京文京学習センター公認学生団体（サークル）一覧」（P37）を参照してください。

2022 年度東京文京学習センター公認学生団体（サークル）一覧

2023 年 2 月現在

サークル名	目　　的
茗峰会（めいほうかい）	自然を愛し、自然と触れ合うことにより、人間性の回復を目指す。
テオリア	哲学の学習と研究により、会員各自の哲学的態度の養成、自己開発、また、会員相互の親睦を図る。
あすなろ会	放送大学生相互の親睦並びに共同学習による学力向上を通して、自己を啓発し、生涯学習の輪を広げて行く。
茗墨会	会員相互の親睦並びに書道の学習を通して、自己を啓発し、生涯学習の輪を広げて行く。
ドイツ語学習会	ドイツ語の学力向上とドイツ文化への理解を深めることを目指すとともに、学生相互の親睦を深める。
科学サークル	科学のリテラシーと普及を目的に、共同学習等によって、会員同士の親睦を深める。
写真クラブ	会員の写真技術の向上を主な目的とする。また、その目的達成のため写真に関するハード及びソフトにおける総合的な研究活動を行うとともに、活動を通して学生間の交流を図り在学生活をより豊かで実りのあるものにするよう活動する。
哲学の会　めてうす	思索としての哲学の意義を会員共同の哲学研究活動を通じてより深く理解し、人間と世界に対して視野を広め、会員相互の啓発と親睦を深める。
陸上競技部	陸上競技に実践的・理論的に取り組み、会員相互の交流を促し、もって学生生活を豊かにする。
ボールルームダンス研究会	社交ダンスの技術、知識の習得を目的とし、会員相互の親睦をはかり、社交ダンスに対する造詣を深める。
文京合唱団	合唱の活動を通して放送大学の学生である会員間の親睦または関係者との親睦を深める。
アマチュア無線クラブ	アマチュア無線の運用を通して親睦を深め、社会貢献する。
西洋音楽史研究会	西洋音楽史の学習、研究を通して知識及び理解の向上を図るとともに会員相互の親睦を深める。
ツーリングクラブ	オートバイツーリングで学生の親睦を深め、安全なライディングを相互に啓発する。
冨永ゼミ「環境」	「環境」に係るさまざまな問題を勉強し意識を高める。

東京文京学習センターの教員紹介

熊野純彦（くまの すみひこ）

役職：所長／教授
専門：哲学、倫理学
前職：東京大学教授

小野塚知二（おのづかともじ）

役職：客員教授
専門：歴史学、経済学
現職または前職：東京大学特命教授

河村哲也（かわむら てつや）

役職：客員教授
専門：情報科学、計算物理学
現職または前職：お茶の水女子大学教授

小林雅之（こばやし まさゆき）

役職：客員教授
専門：教育社会学
現職または前職：桜美林大学教授

杉山温人（すぎやま はるひと）

役職：客員教授
専門：呼吸器病学、アレルギー学、リウマチ学
現職または前職：国立国際医療研究センター病院長

2023 年 4 月より東京文京学習センターの所長を務めております。元来の専門は哲学・倫理学です。ただ私自身は、一つの問題を自分で考え抜いてゆくタイプの研究者ではなく、むしろ様々なテクストを読み解き、作者との対話を自分の中で重ねながら、その結果を翻訳や著書の形で発表してきました。対話の相手として選んできたのは、主に近現代のドイツ系の哲学者、たとえばカントやヘーゲル、またカッシーラーやハイデガー、現代フランスの哲学者、たとえばベルクソンやサルトル、メルロ＝ポンティ、レヴィナスといった人々です。他にもマルクスや近世日本の思想家（本居宣長など）、現代日本の文学者（三島由紀夫など）も対話の相手としています。そのような経験を学生の皆さんとの交流に少しでも活かし、学習することの喜びを共有したいと祈念しています。

わたくしの専門は経済学と歴史学の境界の経済史という研究領域です。20 代から研究を続けているのは、イギリス近代（≒ 19 世紀）と現代（≒ 20 世紀）の労務管理・労使関係の歴史です。近現代産業社会で、最も多くの人が関わる人間関係が労務管理と労使関係ですが、その中でも集団的な労使関係・労務管理が生成し変容してきたさまを調べています。このほかに、第一次世界大戦の原因とその民衆的な要因、イギリス食文化・食糧史（近代イギリスは料理がまずくなったが、なぜ飢えなかったか）、野良猫のいる社会といない社会(現在の世界には野良猫のいる日本やイタリアのような国と、野良猫がほぼ消滅してしまったイギリスやドイツのような国がありますが、野良猫はなぜ、どのようにして消滅したのか、そのことは何を物語っているのかという問題)、国際武器移転史、原料革命と温暖化問題・人口減少の関連などについても研究を進めています。

私は専門は大くくりで言えば情報科学です。しかし、情報科学といっても範囲が広く、今はやりの AI やデータサイエンスではなく、計算科学、特に自然現象の数値シミュレーションをテーマに研究をしています。コンピュータは元来人間にとって退屈で間違いやすい加減乗除を正確に高速に計算する機械として生まれました。数値シミュレーションでは複雑な方程式を最終的に大規模な加減乗除に還元するため、コンピュータを本来の目的で使っているといえます。数値シミュレーションではコンピュータの中で種々の現象をモデル化して再現するため、種々の状況や環境をつくり出せます。こういった特長から、現在の科学技術を基礎から支えています。数値シミュレーションの仕組みや威力、便利さなどを皆さんに紹介できればと思って います。

2020 年度より客員教授に就任いたしました。専門は、高等教育なかでも大学と学生の現状分析です。主に大学評価や学生調査やインスティテューショナル・リサーチ（IR）の研究をしています。私は、1993 年度から 1998 年度まで、放送大学助教授（発達と教育）として、『世界の教育』『教育の政治経済学』などの放送科目を担当していました。その時は東京第三学習センター（現足立学習センター）の所属でした。

ともに学ぶ仲間から多くのことを得られるのが放送大学の良さです。この度は新たに、東京文京学習センターの客員教授として、これまでの知見をいかしつつ、学生のみなさんの意見を聴きながら、ともに日々学習していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。

私は現在、COVID-19 との戦いの最前線に立つ病院で院長職を勤めています。元々は、呼吸器内科医でアレルギーや間質性肺炎を専門にしてきました。皆さんが知りたいと思っている医学上の問題を分かりやすく説明していきたいと考えています。今はコロナ禍で大変な時期ではありますが、逆転の発想に立てば、対面など人との接触を控えなければいけない現状は、オンライン学習にとってはむしろ追い風とも言えます。いつかとは断言できませんが、コロナは必ず終息します。その日に備えて、学びを深めていきましょう。

永原恵三（ながはらけいぞう）

役職：客員教授
専門：音楽学・声楽
現職または前職：お茶の水女子大学教授

細谷浩史（ほそやひろし）

役職：客員教授
専門：原生生物学、細胞生物学
現職または前職：神奈川大学特任教授

丸山純一（まるやまじゅんいち）

役職：客員教授
専門：心理学
現職または前職：文星芸術大学教授

梅谷博之（うめたにひろゆき）

役職：客員准教授
専門：言語学
現職または前職：明海大学准教授

小又志郎（こまたしろう）

役職：客員准教授
専門：物理学
現職または前職：放送大学非常勤講師

私は音楽学という学問分野と、声楽（西洋音楽）という実践分野とを専門にしています。音楽学では私たちが普段接している様々な音楽を、人間の豊かな営みと捉え、クラシックも民族音楽もポップスも全て同等に大切な音楽と考えます。音楽は感性の世界だけがすべてはなく、むしろ思考として緻密に構築された音の世界です。音楽について考えることは人間の思考にとって大切なことです。他方、私は声楽も音声生理学に基づいて研究し、歌曲演奏と合唱指導をしています。気持ちだけで音楽はできません。楽譜をしっかりと読み込み、それを身体の活動に落とし込むことで、演奏者と聴き手の間に強いつながりができると考えます。音楽は知的な活動です。思考としての音楽は，私たち一人ひとりの身体から生み出されます。身体を十分に使って音楽をしたり考えたりする醍醐味を分かち合いましょう。

私達ヒトの体は数十兆個の「細胞」でできています。受精時は「１個」の細胞（卵）なのに、２個、４個と正確に分裂が進行していくメカニズムの全貌は今もって不明です。私は、ヒト子宮がん細胞（HeLa 細胞）やミドリゾウリムシ（単細胞の原生生物）を実験材料に、細胞の分裂機構解明を目指して研究を行っています。ミドリゾウリムシの体内には、クロレラに類似の共生藻が数百個共生しています。なぜ光合成を行える藻類が、行えない単細胞生物の中に、しかも数限定で共生しているのだろうか。なぜ数十、数千個ではなく数百個なのだろうか。藻類の分裂を制御しているメカニズムは何か？興味の種はつきません。皆様に、躍進する生命科学研究の一端をご紹介できたら幸いです。

私の専門の心理学には実に多くの分野があり､著名な研究者も多数います。私が若い頃に興味を持ったものを挙げるだけでもその多様性が分かると思います。高校では精神医学者島崎敏樹、大学の教養課程ではモラトリアム人間論の小此木啓吾の精神分析、河合隼雄のユング派心理学、荻野恒一の現存在分析関係の本が印象に残っています。理学部で動物行動学を学んでいた時にアロンソンの The social animal を偶然手にして社会心理学を志し、大学卒業後に心理学科に学士入学しましたが、ピアジェの認知発達、認知心理学、パーソナリティなどについても興味を持ちました。また、大学の先輩とストレスチェックを作り、美術大学に就職してからは視知覚についても学びを深めました。心理学には皆さんも興味を引かれる分野がきっとあるはずです。一緒に学びましょう。

モンゴル語の母語話者にインタビュー調査をしてデータを入手し、それを分析してモンゴル語の文法記述をしています。実際に調査を進めていく過程で、こちらの予想とは違う結果が得られることがあります（むしろ、予想通りになることの方が稀かもしれません）。予想とは大きく異なる結果に直面すると、なぜそうなるかが分からずに最初のうちは頭を抱えてしまいます。しかし、その理由が分かった時はとてもうれしく感じます。言語分析のこうした楽しさを皆さんと共有できればと思っています。

物理学、特に素粒子論、場の理論、数理物理学の分野で研究を進めています。この世界の究極の構成要素は何か、それを支配する法則は何か、ということは古代から探究されてきた問題であり、素粒子に限らず多様なスケールの物理で問われるものです。また、そのような問題に取り組むために使われる数学的手法も、それ自体として多くの面白い問題を提供し、数理物理学として活発に研究が行われています。
難解そうに見える物理や数学ですが、基礎から一歩一歩着実に進んでいくことで理解を深めることができ、少しでも理解が進んだときの喜びは格別です。面接授業、自主ゼミ、学習相談などの機会に、ご一緒に勉強していきましょう。

小山玲子（こやまれいこ）

役職：客員准教授
専門：子ども学
現職または前職：秋草学園短期大学准教授

馬場智理（ばばともみち）

役職：客員准教授
専門：哲学・倫理学
現職または前職：筑波大学非常勤講師

私は都内の公立保育園の園長、区役所保育課の係長として、保育施設を訪問し「保育の質の向上」を図るよう助言・指導を行ってきました。現在は保育者を目指す学生、現場で働く保育者に「乳児保育」「保育者の役割」「望ましい室内環境」等「保育で大切にしたいこと」を伝えています。子どもを取り巻く今日の問題は、少子化、核家族、共働き家族の増加、待機児童問題、保育環境、虐待、貧困問題、子どもの人権、子育て支援、スマホ育児、多文化との共生、保育の質等、たくさんあります。子どもたちの育ちを社会全体で支援する必要があるといえます。
客員ゼミ等でこれらの課題を皆さんと一緒に考えていきたいと思っています。

哲学・倫理学を担当しております馬場です。
私は、現実世界における人間のあり方を探求する実存哲学を中心として、現代の倫理的問題を捉え直していくことを主な研究テーマとしています。自然や人間の生き方を合理的に理解していく近代以来の方法が、現代のさまざまな場面で揺らいでいますが、偶然的世界に生きる人間観に基づくことで、他者や自然との関わりの新たな倫理を検討することに関心を持っています。東京文京学習センターでは、自主ゼミや学習相談などを通じて、みなさんの「学びたい」という気持ちと学問の世界をつなぐ橋渡しができればと思います。

■ 本センター所属教員は随時みなさんからの学習相談をお受けしています。学習相談の申し込みについては P34 をご覧ください。
■ 本センター所属教員によりゼミナールが開講されます。テーマやスケジュールが決まり次第ウェブサイトに掲載されます。

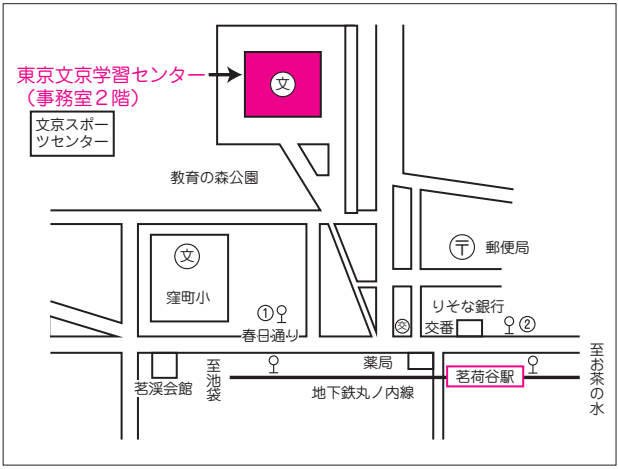
メ　モ

案内図

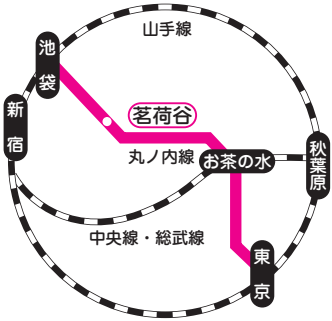
東京文京学習センター （☎03-5395-8688）

〒112-0012　東京都文京区大塚 3-29-1

- 地下鉄東京メトロ丸ノ内線茗荷谷駅下車（出口 1／春日通り方面）徒歩 3 分
- 都営バス（JR 大塚駅南口　（都 02 系統）　乗車約 7 分
  JR 池袋駅東口　（都 02 乙系統）　乗車約 10 分）
  「窪町小学校」①または「茗荷谷駅前」②下車徒歩 3 分



※学生用駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。
※学習センターに食堂はありませんので、駅周辺の食堂を利用するか、
　または各自でご用意ください。



放送大学本部および南関東学習センター一覧

名　称		所　在　地	電話番号
放送大学本部		〒261-8586 千葉市美浜区若葉 2-11	043（276）5111 （総合受付）
南関東	（11A） 埼　玉	〒330-0853 さいたま市大宮区錦町 682-2 （大宮情報文化センター内）	048（650）2611
	（12A） 千　葉	〒261-8586 千葉市美浜区若葉 2-11 （放送大学本部敷地内）	043（298）4367
	（13E） 東京渋谷	〒150-0043 渋谷区道玄坂 1-10-7 （五島育英会ビル 1 階）	03（5428）3011
	（13B） 東京文京	〒112-0012 文京区大塚 3-29-1	03（5395）8688
	（13C） 東京足立	〒120-0034 足立区千住 5-13-5 （学びピア 21 内）	03（5244）2760
	（13D） 東京多摩	〒187-0045 小平市学園西町 1-29-1 （一橋大学小平国際キャンパス内）	042（349）3467
	（14A） 神奈川	〒232-8510 横浜市南区大岡 2-31-1	045（710）1910

放送大学ウェブサイト　https://www.ouj.ac.jp

放送大学東京文京学習センター利用の手引

発　行　2023年 4 月 1 日
所在地　〒112-0012　東京都文京区大塚3-29-1
電　話　03-5395-8688
https://www.sc.ouj.ac.jp/center/bunkyo/